

令和3年度 年間授業計画

東京都立墨田工業高等学校(定時制課程)

教科名	科目名	単位数	対象学年	対象コース
工業	自動車実習	4	2学年	自動車コース
教科書名(出版社)		副教科書ほか	教員氏名	
自動車工学(実教出版)		3級自動車ガソリンエンジン		

この科目の教育目標

自動車用ガソリンエンジンと電装品の実習を通して構造と機能に関する知識と技能を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。

この科目の教育内容

- 1) 自動車用ガソリンエンジン実習
- 2) 電装品(電源・始動・点火・充電装置)実習

授業計画(予定時数=単位数×35時間)

1 学期	実習概要 作業工具の取り扱い
	ガソリンエンジン 分解(1)
	ガソリンエンジン 分解(2)
	ガソリンエンジン 分解(3)
	ガソリンエンジン 点検・測定(1)
	ガソリンエンジン 点検・測定(2)
2 学期	ガソリンエンジン 点検・測定(3)
	ガソリンエンジン 組立(1)
	ガソリンエンジン 組立(2)
	ガソリンエンジン 組立(3)
	ガソリンエンジン 組立(4)
	ガソリンエンジン 調整・始動
	自動車用バッテリー
3 学期	ガソリンエンジン 始動装置(1)
	ガソリンエンジン 始動装置(2)
	ガソリンエンジン 点火装置(1)
	ガソリンエンジン 点火装置(2)
	ガソリンエンジン 充電装置(1)
ガソリンエンジン 充電装置(2)	
ガソリンエンジン 電気装置まとめ	

成績評価の方法

- 1) 学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価する。
- 2) 課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかを評価する。
- 3) 自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかという意思的な側面を評価する。

特に留意すべき事項

- 1) 授業中の飲食は禁止。
- 2) 携帯電話の使用は禁止。
- 3) 教科書・ノート・指示されたプリントを持参する。
- 4) 態度不良者は「欠席」として扱う。

令和3年度 年間授業計画

東京都立墨田工業高等学校(定時制課程)

教科名	科目名	単位数	対象学年	対象コース
工業	自動車実習	4	4学年	自動車コース
教科書名(出版社)		副教科書ほか	教員氏名	
なし		三級二輪自動車		

【この科目の教育目標】

二輪自動車の整備に関する基礎的な技術を実際の作業を通して総合的に習得させ、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を育てる。

【この科目の教育内容】

- (1) 要素実習
- (2) 総合実習
- (3) 先端的技術に対応した実習

【授業計画】(予定時数＝単位数×35時間)

1 学期	二輪自動車の点検・調整①(エンジン)
	二輪自動車の点検・調整②(車体・電装)
	二輪自動車総合実習①(エンジン)
	二輪自動車総合実習②(エンジン)
	二輪自動車総合実習③(エンジン)
2 学期	二輪自動車総合実習④(キャブレタ)
	二輪自動車総合実習⑤(車体)
	二輪自動車総合実習⑥(車体)
	二輪自動車総合実習⑦(車体)
	二輪自動車総合実習⑧(車体)
3 学期	二輪自動車総合実習⑨(車体)
	二輪自動車総合実習⑩(電装)
	二輪自動車総合実習⑪(電装)
	二輪自動車総合実習⑫(組立)
	二輪自動車総合実習⑬(点検・調整)

【成績評価の方法】

- 1) 学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価する。
- 2) 課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかを評価する。
- 3) 自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかという意味的な側面を評価する。

【特に留意すべき事項】

- 1) 授業中の飲食は禁止。
- 2) 携帯電話の使用は禁止。
- 3) 教科書・ノート・指示されたプリントを持参する。
- 4) 態度不良者は「欠席」として扱う。

令和3年度 年間授業計画

東京都立墨田工業高等学校(定時制課程)

教科名	科目名	単位数	対象学年	対象コース
工業	自動車実習①	3	3学年	自動車コース
教科書名(出版社)		副教科書ほか	教員氏名	
自動車工学1(実教出版)		二級自動車ディーゼルエンジン		

【この科目の教育目標】

ロータリエンジンとディーゼルエンジンの実習を通して構造と機能に関する知識と技能を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。

【この科目の教育内容】

- 1)ディーゼルエンジン実習
- 2)ロータリエンジン実習

【授業計画】(予定時数=単位数×35時間)

1 学期	ディーゼルエンジン 分解(1)
	ディーゼルエンジン 分解(2)
	ディーゼルエンジン 点検・測定(1)
	ディーゼルエンジン 点検・測定(2)
	ディーゼルエンジン 組立(1)
	ディーゼルエンジン 組立(2)
2 学期	ディーゼルエンジン 組立(3)
	ディーゼルエンジン 燃料噴射ポンプ実習(1)
	ガソリンエンジン 分解(1)
	ガソリンエンジン 分解(2)
	ガソリンエンジン 点検・測定(1)
	ガソリンエンジン 点検・測定(2)
	ガソリンエンジン 組立(1)
ガソリンエンジン 組立(2)	
3 学期	ロータリエンジン 分解(1)
	ロータリエンジン 分解(2)
	ロータリエンジン 点検・測定(1)
	ロータリエンジン 組立(1)
	ロータリエンジン 組立(2)まとめ

【成績評価の方法】

- 1) 実技試験の合格基準を70点以上に設定し、基準に達しない場合は学期評定を「1」とする。
- 2) 実習ごとに記入させたレポートを、提出物とし、未提出の者は学期評定を「1」とする。
- 3) 年間の欠時数が規定の時間数を超過した場合には未履修とする。

【特に留意すべき事項】

- 1) 授業中飲食禁止。
- 2) 携帯電話使用禁止。
- 3) 教科書・ノート・指示されたプリントを持参する。
- 4) 態度不良者は「欠席」として扱う。

令和3年度 年間授業計画

東京都立墨田工業高等学校(定時制課程)

教科名	科目名	単位数	対象学年	対象コース
工業	自動車実習②	4	3学年	自動車コース
教科書名(出版社)		副教科書ほか	教員氏名	
自動車整備(実教)		なし		

【この科目の教育目標】

実習車を使用して総合的な整備実習を行うことで、3級自動車整備士レベルの技術・技能を身につける。

【この科目の教育内容】

ガソリン自動車におけるシャシ整備
ガソリン自動車におけるエンジン整備

【授業計画】(予定時数＝単位数×35時間)

1 学期	オリエンテーション/ジャッキアップ&タイヤローテーション シャシの点検・整備 制動装置 懸架装置 動力伝達装置 舵取り装置
2 学期	エンジンの点検・整備 エンジン本体 燃料装置 冷却装置 吸排気装置
3 学期	エンジン電装品の点検・整備 点火装置 始動装置 充電装置

【成績評価の方法】

- 1) 学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価する。
- 2) 課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかを評価する。
- 3) 自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかという意思的な側面を評価する。

【特に留意すべき事項】

- 1) 授業中の飲食は禁止。
- 2) 携帯電話の使用は禁止。
- 3) 教科書・ノート・指示されたプリントを持参する。
- 4) 態度不良者は「欠席」として扱う。